

人と防災未来センター 資料室

震災関連の生の資料、約 19 万点。刊行物、約 4 万点。

震災後に生まれた街区 HAT 神戸に位置するメモリアルセンターの資料収集・保存部門。発災の年、1995 年の 10 月から資料の収集を開始。震災被害や復旧・復興過程を語る生の資料と、震災や防災・減災に関わる刊行物を収集・保存・公開している。刊行物は開架、その他原資料の閲覧は要申請。資料の一部は貸出も可能。センターは展示施設として常時開館しており、防災に関する研究、自治体職員向けの研修も行っている。

センター外観（夜間ライトアップ実施中）

